



2019年8月6日

差枚

-3290枚

RANK

C

## 実戦機種

ハナビ、バーサス、ディスクアップ、ほか

## 実戦レポート

4000枚オーバーの快勝を収めた直後に迎えた、この日の実戦。自分の懐事情によって立ち回りを変えるというのは、パチンコ・パチスロにおいて本来上策ではないのだが、「せっかく大きく勝った後だし、なるべく慎重に行こう」という気持ちを抑えられないほどに、今年のパチンコ・パチスロの不調はずっと続きすぎている。そんな弱気ムードの中で引いた入場抽選は、約50人ほどの中で「43番」。メインどころの機種に座れないのは、むしろ安全に攻める意味では悪くないだろう、と消極的ポジティブ思考で、バラエティにある**ダンまち**からスタートした。

が、この**ダンまち**がどうも据え置きっぽい挙動だったので、甘めのスペックに甘えず台移動することに。設定1でも機械割100%オーバーの機種とはいっても、より高い設定を打つためにS級目指してやって来たのだからな。で、移動したのはノーマルタイプシマの中でも高設定投入の実績があるハナビ・バーサスのシマ。まず**バーサス**の空き台に座ると、BIGを3回引いてBIG中のベルがとてつもなく偶数設定を匂わせてくる。こちらも設定1で100%、設定2なら102%となる機種という事である程度は粘ったが、どう頑張ってもその他の小役確率・RT中のハズレ確率が上昇してこないで「あっても2」と判断して移動だ。

お次は...避難民の強い味方、**ディスクアップ**。「なんだよ、結局設定1で最高値の103%を取りに行くのかよ」と思われるかもしれないが、いやいや、あくまでも高設定の希望を持ちながらの移動だ。これだって、総台数が少ない中で新パネルが増台され、5台ものシマを構成している機種。それに高設定を入れたってさほど痛くもないスペックだ。ほら、1500GでBIG1回、REG5回のこの台なんて、いかにも不発っぽい履歴じゃないか。しかいこれも、BIGを1回引いて100GほどRTを消化した結果、共通9枚もハズレも全然ダメだったので、早々に捨て。設定1は要らない。あくまで高設定を打たなければ、S級は達成できないのだ!

貪欲な姿勢は、ついにパチンコへも手を伸ばさせた。導入されたばかりの新台、**Pあの花**。設定付きパチンコで高設定を使いやすいタイミングと言え、もうここしかない! ...いや、今を時めく人気機種、**仕置人**だって可能性はあるぞ。こちらは設定が無い分、ボーダー以上回っていることがより重要だ! いや、そんなことやっているうちに、全台高設定っぽい出方をしていた**ハナビ**が空いたぞ。多少ハマろうが、ここは粘るしかねえ! 一応これも、設定1でもそんなに酷い事にはならない機種だし! という感じで、自分の中では最善を求めて立ち回り続けた結果、どうして-3000枚オーバーもの大敗を喫してしまったのか...。パチスロって、怖いな。